

第30回Grain Formation Workhop/平成24年度銀河のダスト研究会参加者の皆様へ、

研究会へのご参加ありがとうございました。

おかげさまで、大変興味深い講演や活発な議論を通じて、大変有意義な機会を得る事ができました。

さて、研究会の最後に少しお話ししました集録についてですが、本年度も英文集録を作製したいと思っております。日本語の講演資料等は、CPSの記録システムによって大変充実した記録が得られる環境が整っておりますが、海外の研究機関の方々に日本のダスト研究のアクティビティを知っていただく為に、英文集録の必要性は依然として高いと考えております。なるべく多くの講演者の方からの英文集録を出していただく事によって、「Grain Formation Workhop」と「銀河のダスト」研究会の具体的な実体を、国内・外の垣根を越えて再現することができるかと信じております。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、今年度の集録では、希望者に英文校正を実施させていただきます。予算が限られていますので、希望者多数の場合は抽選を行ないます（大学院生・若手研究者を優先）。英文校正ご希望の場合は、ページ制限・締切にご注意ください。

本年も皆様の研究活動を通じて交流の機会を得られました事に心より感謝申し上げます。来年もより一層の活発な研究の結果を持ち寄り、有意義な議論や活動の場が得られる事を楽しみに、皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

「集録の書式」

- 英文校正を希望されない場合：

[1] ページ数；A4 PDF 1段組みページ制限なし（印刷予算の都合上、念のため20ページをこえる場合はご相談下さい。）

[2] 提出期限；2013年3月31日

- 英文校正を希望される場合：

[1] ページ数；A4 PDF 1段組み4-6ページ程度

[2] 提出期限；2013年2月15日

※ ファイルアップロード時に「英文校閲希望」の「する」ボタンをチェックしてください

- 備考：

Webに掲載する集録は、カラーにも対応しますが、印刷集録は予算の都合上白黒になります。特にfigure等において、あらかじめ白黒印刷でも分かるように対応して下さい。なお、どうしてもカラー印刷である必要があるケースについてはご相談下さい。予算の範囲内で対応できるように努力します。

「集録提出方法」

1. CPSのウェブサイト (<https://www.cps-jp.org/>) へ行き、ログインしてくださ

い。

2. ログイン後のトップサイトの右側「会議開催案内」に、研究会一覧があります。
「第30回Grain Formation Workshop／平成24年度銀河のダスト研究会」をクリックします。
3. 続いて、「集録原稿提出」をクリックし、自分の講演を探し、いちばん右のコラムにある3つ並んだアイコンのうち「投稿・修正」（真ん中のアイコン）をクリックします。
4. ページ下部、「集録原稿ファイル」と書いてあるところで、「ファイルを選択」をクリックし、各自のpc上に準備した集録のpdfファイルをアップロードします。ファイルサイズ上限は16MBです。
5. 英文校正を希望される場合は、「英文校閲希望」の「する」をチェックしてください。

不明な点がありましたら、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

=====

合同研究会世話人：

- 三浦均（東北大学、代表）
- 奥住聡（名古屋大学）
- 左近樹（東京大学）
- 木村勇氣（東北大学）
- 井上昭雄（大阪産業大学）
- 木村宏（CPS）
- 山本哲生（北海道大学／CPS）
- 野沢貴也（Kavli IPMU）
- 田中今日子（北海道大学）

問い合わせ先：gfw-sewanin@cps-jp.org

=====